

令和3年3月7日

保護者様

丹波篠山市立西紀南小学校
校長 近成 真介

令和4年度学校評価について(報告)

先般、学校評価アンケートにご協力賜りありがとうございました。児童、保護者の皆様の評価と教職員の自己評価に対して、学校運営協議会委員の皆様にもご意見をいただきました。保護者の皆様に改めて本年度の取組状況と来年度に向けての改善方策をお知らせします。

回答は4段階【①そう思う ②どちらかというと思う ③あまりそう思わない ④そう思わない】で行いました。達成状況は、①+②の割合が 90%以上がA、80%以上がB、70%以上がC、60%以上がD、60%未満がEとしています。

	設問 (児童、保護者、教職員の順)	達成度			成果と課題、改善策
		児童	保護者	教職員	
安全安心	約束を守って安全に生活している。学校は安全安心な学校づくりを進めている。安全管理と安全教育の充実を図り、安全安心な学校づくりに努めている。	A	A	A	施設管理については教職員による月1回の安全点検に加え、学校運営協議会委員の皆様による点検を受け、修繕等を行った。消防署、警察署と連携した研修や学習を行った。今後も、避難訓練や交通安全教室等、体験を伴った安全教育・防災教育を行う。
保護者、地域との連携	地域の人に教えてもらうのが楽しい。学校は、子どもの成長のため、保護者、地域と連携して取り組んでいる。保護者、地域と連携した学校づくりを推進している。	A	A	A	学校応援団、老人会など地域の方の協力を得て教科学習、クラブ、地域遠足等が実施できた。昨年度より保護者の方に来校いただく機会が増えてよかった。育成会・保護者・地域の方が協力的で、学校美化やリサイクル活動など、子どものために積極的に連携していただいたこと大変感謝している。児童の実態、保護者や地域の方の願いや思いを反映させた教育活動となるよう進めていきたい。懇談会等で子どもの様子や学級の課題などの情報をよく共有できるようにする。
	学校運営や学校行事、PTA行事について、保護者や地域の参画及び協力を得ながら取り組んでいる。		A	A	
	○学校便りや学年通信、HPを見ている。…学校の様子がよくわかる。…情報の提供を適切に行った。	B	B	B	
学習指導	学習が楽しい。楽しく授業に参加している。意欲的に学習する授業となるよう努めた。	A	A	A	子どもが主体的に学びたい授業、子どもどうしが対話しながら考えを深めることができる授業となるよう、今後も創意工夫に努める。
	学習の内容が分かる。漢字や計算ができる。子どもは基礎的な学力が身に付いてきている。基礎基本の学力が身に付くよう指導支援を行った。	A	A	A	三者ともA評価だが約1割の児童が漢字や計算が苦手であると感じていることが分かった。年度末に実施している漢字・計算の定着率をみるスクリーニングテストを指導に生かす。授業で児童の理解度をきめ細やかに確認し、個別に必要な支援を行う。
	宿題や自主学習をよくしている。家庭学習の習慣が身に付いている。…身に付くよう指導した。	A	A	A	ご家庭の協力のおかげで家庭学習の習慣が身に付いている。今後も自学ノートの交流・展示を通して、よい学び方を学ぶ機会とする。

	本をよく読んでいる。子どもは、よく本を読んでいる。図書館を計画的に利用し、読書活動を推進した。	E	D	B	児童、保護者の評価が低く、読書習慣のない児童が多いことがわかる。来年度も、図書館支援員と連携した取組、図書委員会による本の紹介、きらめきグループの皆様による読み聞かせ、読書週間等、本に親しむ機会を多くもち、読書のよさを啓発する。
生徒指導、個に応じた指導等	思いやりの心を持って友だちと仲良くしている。豊かな人間関係が育めるよう指導した。	A	A	A	多様な考えや個性を受け止め、お互いを認め合う仲間となるよう、今後も道徳や学級活動の充実をはかり、きめ細やかな生徒指導に努める。
	学校が楽しい。楽しく学校に通っている。楽しく通えるよう教職員・関係機関が連携協力した。	A	A	A	学期1回実施の生活アンケートとみなみ相談（個別面談）により、困っていることや悩みを聞き取り、丁寧に対応するよう努めた。スクールカウンセラーや相談機関を活用していただけるよう希望される保護者に情報を提供した。今後も、子どもたちの様子をよく見、話をよく聞くことで状況を把握し、迅速かつ丁寧な対応に努める。
	先生は困った時に相談にのってくれる。学校は子どもの悩みや相談に適切に対応している。相談や要望に対応し必要に応じ関係機関と連携した。	A	A	A	
	得意なこと、苦手なこと、特徴にあわせて教えてくれる。学校は、個性や課題に応じた指導を行っている。児童の個性や課題に応じた指導を行った。	A	A	A	キャリアノート、キャリアファイルにより、子どもの目標やがんばりを保護者の方に知っていただくことができた。めあて→学習→振り返りのサイクルを使って学習や行事に取り組み、児童は目標を持って行動できるようになってきた。その姿を保護者の方に知っていただけるような発信の工夫をする。自分の考えや思いを持ち、表現する機会を多くつくる。面談や作文、連絡帳を活用し、児童や保護者の方の思いやニーズを知る機会をもつ。
	目標をもち、自分の考えをもって行動している。お子さんは、目標を持ち、自分の考えをもって行動している。目標を持ち、自分の考えをもって行動することができるよう、指導支援を行った。	A	C	A	
基本的な生活習慣等	気持ちのよい挨拶をしている。お子さんは、気持ちのよい挨拶をしている。児童が気持ちのよい挨拶ができるよう指導した。	B	E	A	児童会の挨拶運動により子どもたちの意識は高まったが、個人差が大きい。特に登下校時に気持ちのよい挨拶ができるよう、全校終会で働きかける。保護者の皆様のお力を借りながら推進していきたい。
	よく体を動かし遊んでいる。 …児童に働きかけた。	C	B	A	ご家庭で、安定した学校生活を送れるよう働きかけていただいていることに感謝している。学級指導・全校朝会・委員会活動など機会をとらえて基本的な生活習慣の大切さを伝えてきた。3割の児童が運動不足、睡眠不足と答えてい。「みなみ生活週間」を効果的に活用し焦点をしばった指導を行う。
	しっかりと睡眠をとっている。 …保護者児童に働きかけた。	C	A	A	
	毎朝しっかりと朝食を食べている。食事の大切さを意識するよう働きかけた。	A	C	A	
	ルールを守って、テレビや動画、ゲーム、インターネットなどをしている。お子さんは…利用している。…適切に利用することを指導した。	A	C	A	保護者の回答から、3割の児童が約束を守りにくいことが分かる。児童・保護者向けの講演会、みなみ生活習慣との連動などを検討する。メディアとの向き合い方を自分で考え、自分で決めることができるように、家庭と連携し継続した取組を行う。